

最近の経済指標についての東北6県の比較

東北6県の主要な経済指標を比較すると、当県については、生産が海外経済減速の影響を受けて足元、減少傾向にある一方で、支出面や労働面に関しては、近県で復旧・復興需要が徐々に出てきていることやタイの洪水被害の復旧対応を背景に改善傾向を示している。一方、経営者マインドについては、欧州ソブリン問題・円高やこれまでの震災特需の剥落予想などを背景に、慎重にみている先が多い。今後も、海外経済の減速を背景とした生産面のマイナスと復旧・復興需要の本格化を反映した支出面等のプラスが綱引きをする形で当面は展開すると予想される。

- 12月短観(全産業)については、東北で唯一、前回比悪化を示している。また、水準自体も東北の多くの県がプラスになっているのに対し、山形県は全国同様マイナスとなっている。
- 生産指数については、震災後のサプライチェーン回復を背景としたこれまでの急速な増産が足元一時的調整局面にあることや海外景気の減速などを背景に、低下しているものの、依然として、他県・全国と比べて高い状況にある。
- 大型小売店売上高(11月、全店ベース)も、震災後の特需が続いている宮城に比べれば低いもののこれに次ぐ伸びとなっており、全国平均と比べても良好な状況と言える。
- 新設住宅着工(11月)も職人、資材調達などがネックとなって全体ではマイナスとなっているものの、持家については高い伸びをキープしており需要は根強い。さらに、倒産についても、11月に1件大型倒産が発生したものの、これを除けば総じて落ち着いた状況が続いている。

— 黄色部分は相対的に良い指標、灰色部分は相対的に悪い指標。

1. 大型小売店売上高(商業販売統計速報)の前年比:2011年11月

	山形	青森	岩手	宮城	秋田	福島	全国
全店ベース	+3.4	+2.6	▲2.2	+10.4	+2.0	+1.0	▲1.6
既存店ベース	+2.1	+2.1	+4.7	+11.6	+1.8	+4.3	▲2.5

— 経済産業省作成、全店ベース(既存店+新設店)及び既存店ベースの前年比、単位:%。

2. 新設住宅着工戸数の前年比:2011年11月

	山形	青森	岩手	宮城	秋田	福島	全国
新設住宅着工戸数	▲14.9	+36.7	▲15.6	+0.8	▲39.0	▲9.8	▲0.3
うち持家	+23.8	+13.5	+6.3	+67.3	+4.6	+16.8	▲5.1

— 国土交通省「建築着工統計調査報告(平成23年11月)」。前年比、単位:%。

3. 鉱工業生産指数の季節調整済前月比と原計数前年比:2011年10月(各県は速報、全国は確報)

	山形	青森	岩手	宮城	秋田	福島	全国10月(11月)
季節調整済指数(2005年=100)	100.1	97.1	81.0	63.5	94.8	85.9	92.5(90.1)
季節調整済前月比	▲1.4	▲1.2	▲0.1	▲0.5	+6.5	+1.9	+2.2(▲2.6)
原計数前年比	▲2.3	+3.0	▲11.6	▲28.1	+4.2	▲4.2	+0.1(▲4.0)

—経済産業省「鉱工業生産(2011年11月速報分)」、各県「鉱工業生産指数(平成23年10月)」。単位: %。

4. 有効求人倍率(季調済み)(新規学卒者を除きパートタイムを含む):2011年11月

	山形	青森	岩手	宮城	秋田	福島	全国
有効求人倍率	0.70 (+0.05)	0.48 (+0.01)	0.67 (+0.02)	0.79 (+0.05)	0.58 (+0.01)	0.71 (+0.03)	0.69 (+0.02)
新規求人倍率	1.33 (+0.32)	0.78 (▲0.03)	1.29 (+0.01)	1.50 (+0.08)	1.10 (+0.08)	1.28 (+0.11)	1.18 (+0.05)

—厚生労働省「一般職業紹介状況(平成23年11月分)」及び各県労働局作成。()内は前月との差、倍。

5. 倒産:2011年11月

	山形	青森	岩手	宮城	秋田	福島	全国
11月 件数、件 (前年比、%)	7 (▲12.5)	4 (▲42.9)	3 (▲50.0)	4 (▲73.3)	2 (▲66.7)	4 (▲63.6)	1,095 (+3.2)
負債額、億円 (前年比、%)	28.0 (2.5倍)	3.9 (▲94.1)	7.2 (▲46.8)	2.4 (▲95.5)	0.3 (▲96.8)	1.6 (▲97.4)	1,876.7 (▲31.4)

—東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」より作成、負債総額1,000万円以上の倒産を集計した件数、負債額。

—山形県の12月は、件数で5件(前年比▲44.4%)、金額で4.1億円(同▲68.5%)と落ち着いている。

6. 短観・業況判断D.I.(全産業):2011年12月調査

	山形	青森	岩手	宮城	秋田	福島	全国
業況判断D.I. (全産業)	▲11	0	14	20	▲9	6	▲7
9月対比	▲9	+4	+17	+17	+1	+10	+2

(注)D.I.とは、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を引いた値。

—日本銀行本支店公表の「全国企業短期経済観測調査(12月)」より作成。

以上